

令和7年度 決算説明資料

(単位：千円)

(1) 主な事務事業（※はR7年度新規事業）

決算額

スクールバス購入費（教育庶務課）

10,020

松東みどり学園のスクールバス購入 1台

(予算現額 10,470)

(主な財源：国3,900, 市債4,500)

小学校安全・安心な学校づくり費（教育庶務課）

19,747

遊具更新・修繕工事、プール付属棟屋根塗替え工事、
プールサイドシート修繕、フェンス改修 等

(予算現額 20,000)

小学校校舎等改修費（教育庶務課）

548,394

防衛：空調復旧工事（能美・国府・木場）(予算現額 724,193 翌年度繰越額 155,747)
空調復旧工事实施設計（犬丸・月津）、

校舎改修工事、講堂屋根防水改修工事、プールサイド床改修工事 等

(主な財源：国214,489, 市債283,400)

中学校安全・安心な学校づくり費（教育庶務課）

8,917

生徒玄関天井照明LED化工事、グラウンド補修工事、
玄関ドア改修工事、防犯カメラ設置工事 等

(予算現額 9,000)

中学校校舎等改修費（教育庶務課）

80,117

講堂外壁改修工事（板津）、防火シャッター取替工事（中海）
音声調整卓及び非常放送設備更新工事（板津）

(予算現額 84,690)

(主な財源：国12,612, 市債66,900)

松陽中学校整備費（教育庶務課）

25,343

市道路線測量業務、道路設計及び

(予算現額 50,852 翌年度繰越額 24,500)

下水道設計業務、水道管・下水道管移設工事、周辺道路整備工事、宅内排水切替工事

(主な財源：市債21,400)

未来を広げる奨学生支援費（学校教育課）

4,895

経済的理由により進学困難なものに対する奨学金の支給、貸与

(予算現額 7,975)

給付型奨学金：高等学校及び高等専門学校

貸与型奨学金：大学、短期大学及び専修学校

(主な財源：財62, 奨学金基金繰入金4,833)

英語力向上費（学校教育課） 6,583
実用英語技能検定（英検）の1回分の検定料全額助成（予算現額 11,756）
中学3年生：English Excellence Award（英語賞）の授与
（主な財源：未来教育推進基金繰入金87, 諸10）

部活動地域移行推進費（学校教育課） 17,419
中学校における生徒の運動や文化芸術活動の機会を保障するため、（予算現額 17,444）
休日の部活動から段階的に地域移行を実施
（主な財源：県4,153）

学校給食運営費（学校教育課） 345,508
全小・中・義務教育学校において自校調理方式による（予算現額 345,508）
学校給食の提供を行う
小学校19校、中学校9校、義務教育学校1校の学校給食調理等業務委託を実施

学校給食費（学校教育課） 600,245
学校給食の食材料の調達等（予算現額 603,261）
学校給食無償化に対する補助金
※市内在住の保護者に児童生徒の学校給食費を無償化
（主な財源：財18, 諸62,561）

I C T 教育環境整備費（教育研究センター） 603,662
児童生徒用学習用端末8,800台の更新（予算現額 606,196）
校務用パソコン450台のリース購入
クラウド型学習支援ソフトの導入（SKYMENU Cloud）
A I 型学習ドリル（Qubena）の継続利用
校務系ネットワーク無線環境整備（市立小・中・義務教育学校）
I C T インストラクターの派遣、G I G A リーダー研修会
（主な財源：県303,306, 未来教育推進基金繰入金50,680, 市債136,400）

教育相談費（教育研究センター） 5,790
不登校の児童・生徒、保護者、担任等の相談対応及び支援、（予算現額 6,508）
教職員の悩みごと・困りごとの相談対応及び支援、不登校の児童・生徒宅への
家庭訪問相談及び支援、相談員の資質向上のための研修及び事例検討会の実施
教育支援センター（ふれあい教室）の運営、全小学校への心の相談員の配置
（主な財源：諸1）

子供歌舞伎勸進帳上演費（生涯学習課）	6,500
第26回日本こども歌舞伎まつりin小松での子供歌舞伎「勸進帳」上演及び第27回上演に向けた準備	（予算現額 6,500）
放課後児童クラブ運営費（生涯学習課）	416,172
36クラブの放課後児童クラブ運営費 （主な財源：国138,634、県139,923、諸42）	（予算現額 435,200）
公民館活動振興費（生涯学習課）	26,876
公民館活動に要する経費（講師謝金、校下公民館館長・主事謝金、校下公民館活動費交付金など）、小松市公民館連合会運営補助金 （主な財源：諸2,348）	（予算現額 28,517）
学校開放推進費（生涯学習課）	54,740
学校体育施設（屋内運動場、屋外運動場など）開放に要する経費 小学校屋外照明LED化（第一、木場、那谷、東陵） （主な財源：諸438、市債49,100）	（予算現額 58,330）
図書館活動費（図書館）	23,746
図書購入費、図書館情報システムリース及び保守、読書推進事業等 ・貸出者数：48,518人、貸出点数：185,436点 ・来館者数：80,945人 （主な財源：繰入金12,000、諸217）	（予算現額 24,243）
ひととものづくり科学館魅力アップ費（ひととものづくり科学館）	14,164
施設LED化工事、ワンダーランド展示等更新、Pythonプログラミング教室 ・来館者数：92,554人、視察・団体：9,142人・243団体 （主な財源：市債8,800）	（予算現額 15,393）
市立高校活性化推進費（小松市立高等学校）	18,960
学習用タブレット端末の更新、学習支援アプリの導入、美術特別講師による指導、公立小松大学教授等による出張講座 等	（予算現額22,412）

令和8年度市立中学校・義務教育学校の卒業式日程について

令和8年度の市立中学校・義務教育学校の卒業式日程を下記の通り決定したので報告します。

日時：令和9年3月12日（金）

令和 8 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

小松市教育委員会

令和 8 年度の全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。市教育委員会では、結果を公表することで、地域の皆様に本市の子供たちの現状を理解していただき、学校・家庭・地域が一体となって、子供たちの健全な育成を図っていきたいと考えております。今後ともご理解とご協力をお願いします。

1 参加校

小学校 22校／22校 中学校 9校／9校 義務教育学校 1校／1校

2 対象学年・教科・調査者総数

① 教科に関する調査

対象学年	調査教科	調査者総数
小学校 第 6 学年	国語	852人
	算数	854人
中学校 第 3 学年	国語	853人
	数学	854人

国語、算数・数学の出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりである。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

調査問題では、上記①と②が一体的に出題されています。

② 質問調査

- ・児童生徒に対する調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査）

対象学年	調査者総数
小学校第 6 学年	854人
中学校第 3 学年	854人

- ・学校に対する調査（学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査）

対象学校	調査学校数
小学校	22校
中学校	9校
義務教育学校	1校

3 調査結果の状況

① 教科に関する調査の状況

小学校の状況

	石川県	全国
国語	平均並み	大きく上回る
算数	平均並み	上回る

全国との比較においては、国語は大きく上回る、算数は上回る結果となりました。
県との比較においては、国語・算数ともに県と同程度の結果となりました。

中学校の状況

	石川県	全国
国語	やや下回る	上回る
数学	やや下回る	上回る

全国との比較においては、国語と数学ともに上回る結果となりました。
県との比較においては、国語・数学ともにやや下回る結果となりました。

② 調査結果から見える小松市の共通課題

- ・小学校については、自分の考えを言葉や数を用いて論理的に説明する記述式問題に弱さが見られる。また、算数における立方体の体積や直方体の面構成といった「図形」領域の概念理解に課題がある。
- ・中学校については、記述式問題における無解答率が高く、考えを言葉にする表現力や粘り強さに課題がある。また、文章や統計データなどの複数の情報を整理し、適切に読み解き活用する力に課題がある。

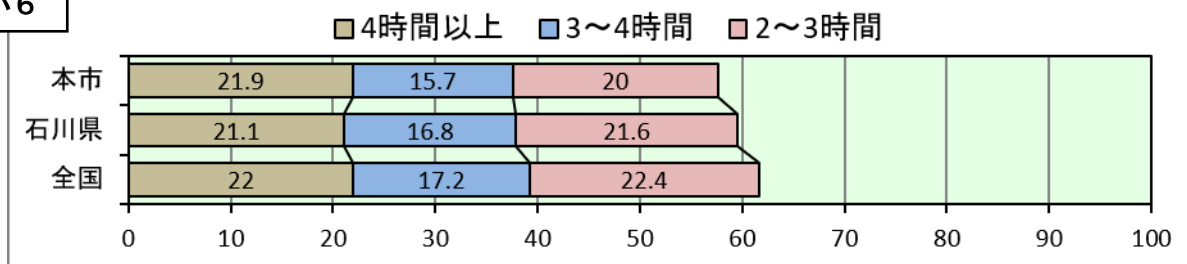
③ 質問調査から見てきた小松市の児童生徒の様子

(凡例のないグラフは、質問事項に対して、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と肯定的に回答している児童生徒の割合を示しています。)

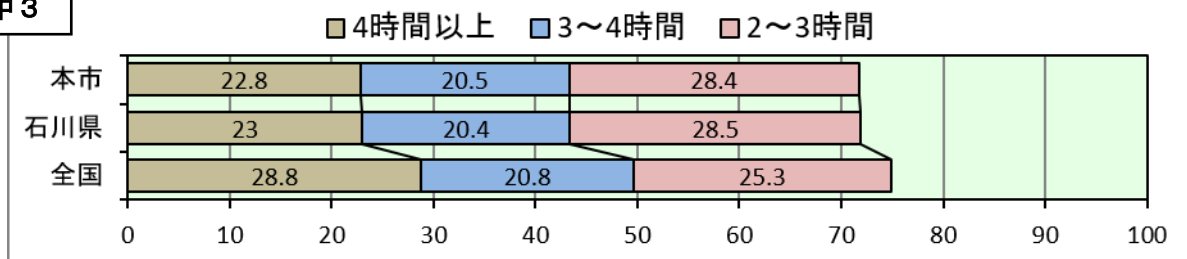
1. 生活・学習習慣等

◇普段（月～金曜日）、1日当たりのスマートフォンやネット等の学習以外の利用時間

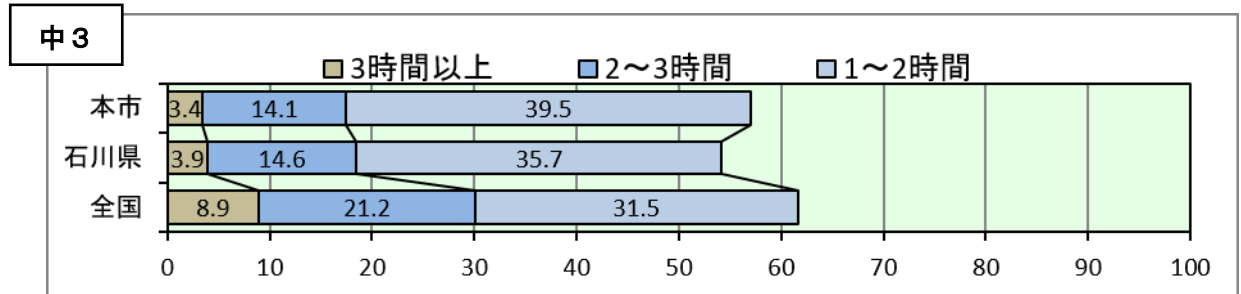
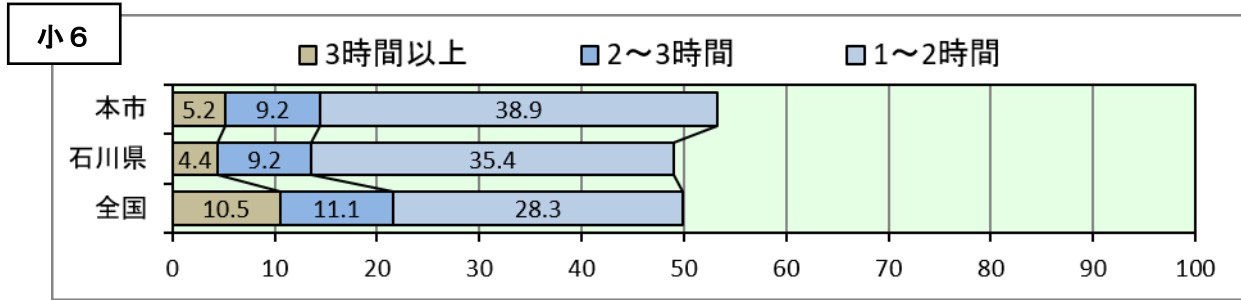
小6



中3

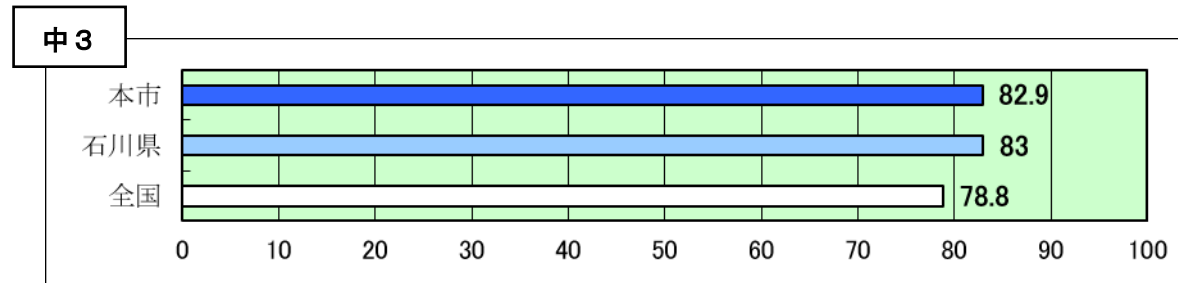
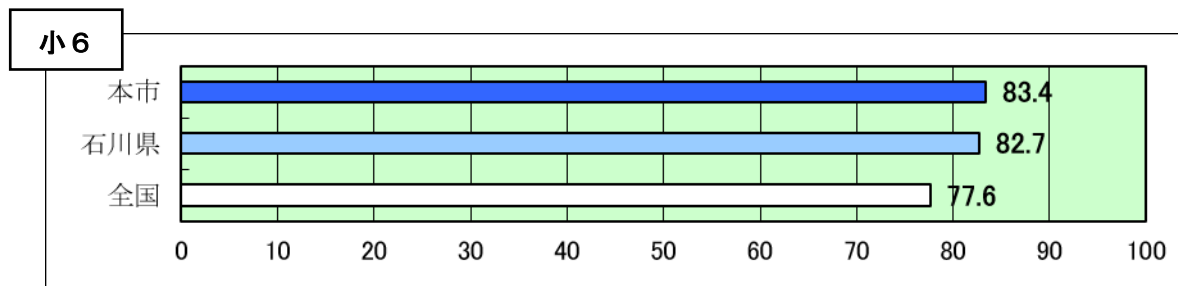


◇普段（月～金曜日）、1日当たりの勉強時間



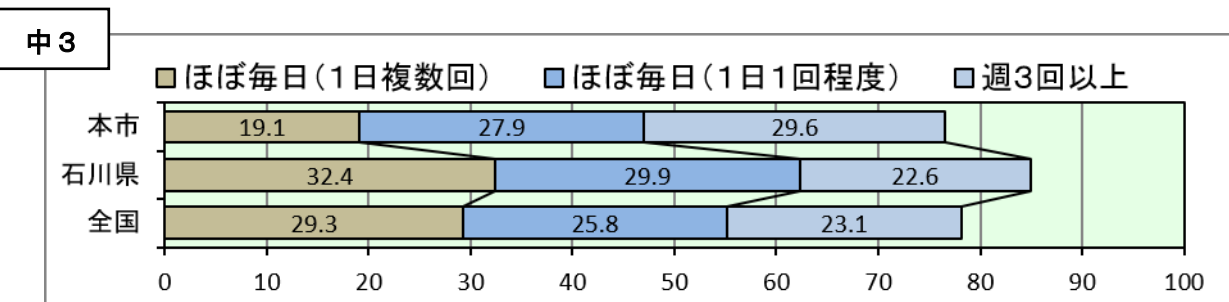
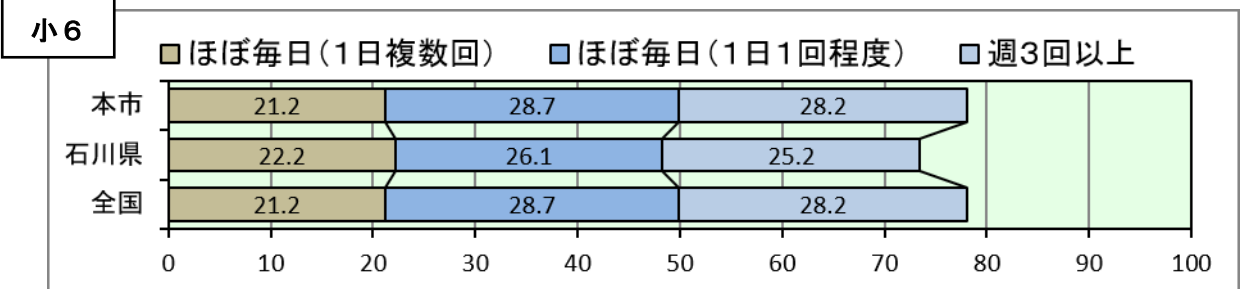
2. 学習への主体性

◇授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる



3. ICT の活用

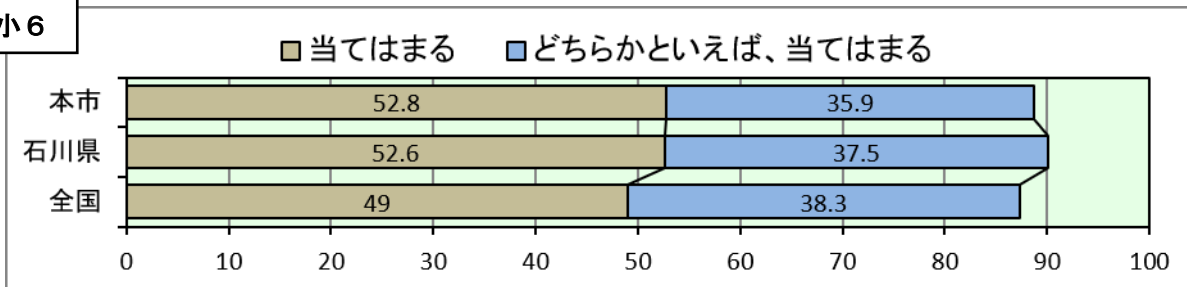
◇授業における PC・タブレットなどの ICT 機器の使用頻度



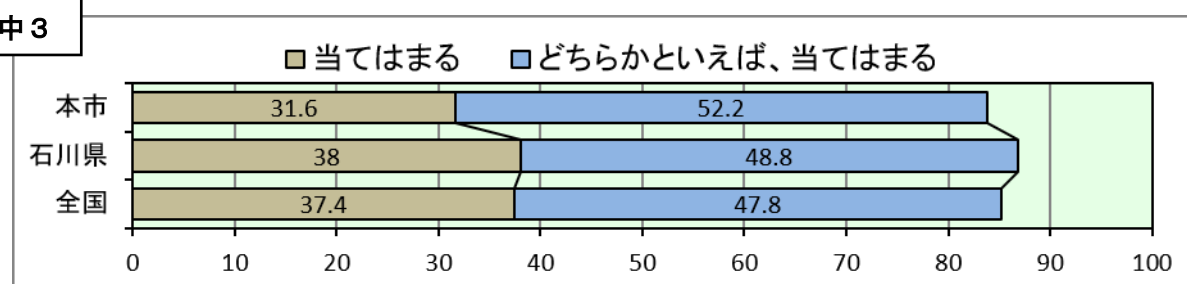
4. 児童生徒の意識

◇先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている

小6

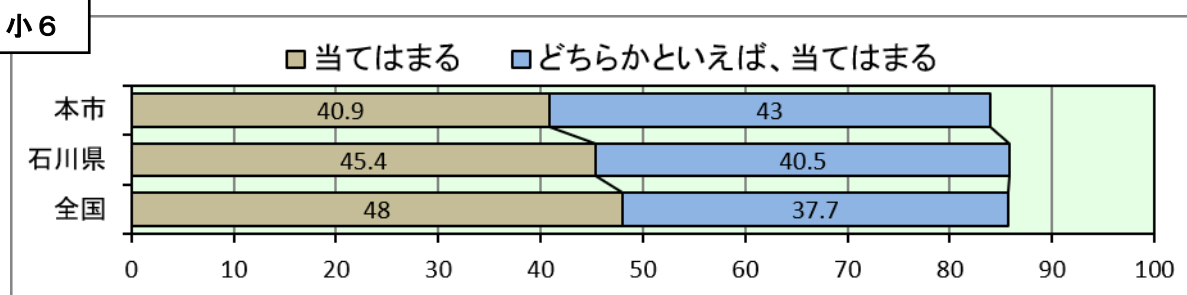


中3

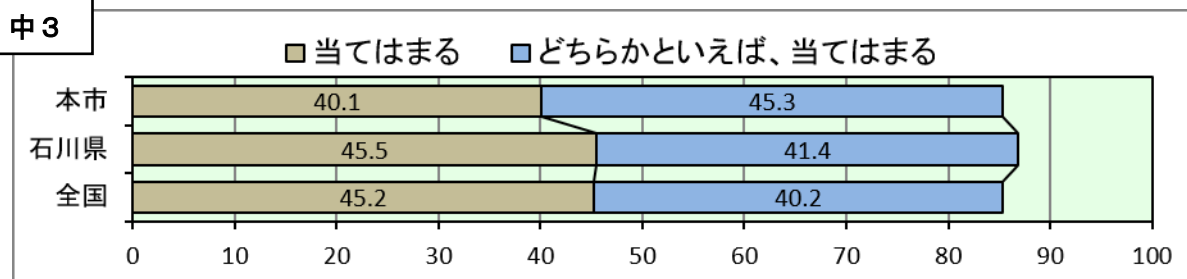


◇学校に行くのは楽しい

小6



中3



令和9年度広域通学希望者の募集について

1. 概要

- ・広域通学制度は、市内在住の児童生徒が通学区域にかかわらず通学できる制度
(学校教育法施行令第8条により指定校の変更)
- ・令和3年度に開校した義務教育学校「松東みどり学園」を広域通学モデル校に指定
(令和2年度以前：西尾小学校、松東中学校において実施)

2. 松東みどり学園の特色

9年間の学びを見据え、柔軟なカリキュラム、系統的な教育による学力向上、継続的な生徒指導、異学年交流などにメリットがあります。

(主な特色)

- ・新設「MeDoRe タイム」
- ・1年生からの英語教育
- ・新教科「みらい探究科」
- ・前期課程の一部教科担任制 など

3. 募集対象・人数

募集対象 … 保護者が松東みどり学園の教育方針に理解し、学校の特色を生かした学習に積極的に参加できる市内在住児童

募集人数 … 新1年生から新7年生の各学年若干名

※入学・転入学者は面接のうえ決定

4. 入学・転入学までの日程

令和8年11月14日(土) オープンキャンパス・学校説明会
令和8年12月12日(土) 面接会
令和9年1月上旬 結果通知
令和9年4月 入学・転入学

5. 周知方法

- ・市ホームページ、ぐるっと！こまつ、広報こまつ10月号に掲載
- ・市内小学校、認定こども園、保育所に募集チラシを配布(保護者への連絡ツール活用)

6. 広域通学者の推移(各年5月1日現在)

(単位：人)

	前期課程(1～6年)		後期課程(7～9年)	
	広域／全児童	新規	広域／全生徒	新規
令和3年度	13 / 113	6	11 / 76	2
令和4年度	16 / 118	7	15 / 67	3
令和5年度	17 / 116	5	23 / 65	6
令和6年度	20 / 116	3	15 / 63	0
令和7年度	18 / 109	5	18 / 70	3
令和8年度	21 / 98	8	15 / 72	1